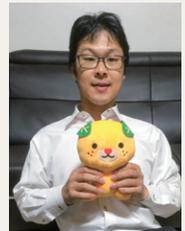


# 国際業務の 窓辺から

CLAIR 経験者からの  
メッセージ



## 自治体職員が世界に目を向けるために

愛媛県観光スポーツ文化部観光国際課航空政策室 主任 奥野 秀樹

クリアでの海外派遣を通じて、地域・言語・文化の異なる人々と繋がる機会をいただいたことは、それまで国際業務への関心も、海外旅行経験さえほとんど無かった人間にとって、世界の見え方が少しだけ変わる大きな出来事でした。

東京本部での1年間は、JETプログラム事業部で初めての国際業務に携わりました。2,000人を超えるJET参加者の来日から自治体赴任までのサポート業務を、外国人スタッフと二人三脚で進めることは新鮮な体験でした。同僚たちの仕事に対する合理的な姿勢から多くを学ばせてもらい、業務においても、外国人材の活用や歴史文化的背景への配慮など、国際業務に固有の新しい視点を学ぶことができました。

ソウル事務所に赴任して1年目には、海外事務所や姉妹都市交流などで韓国に駐在する日本の自治体職員向けセミナーを担当し、ソウル市交通情報センターの見学や、江陵（カンヌン）市で平昌（ピョンチャン）オリンピックレガシーの活用などについて現地学習を行い、海外先進事例の研究に努めました。韓国では日常生活と都市システムを横断してICT技術が積極的に活用されており、公共交通機関の利用や簡易な決済システムなど地方自治体の施策にも参考となる取り組みが数多くありました。

2年目に担当したブース運営では、日韓交流おまつりや旅行博覧会などで意匠を凝らしたブースを出展し、日本の自治体の知名度向上と誘客PRを行いました。同じく担当したメディア連携では、韓国の日本専門チャンネルと自治体とのマッチングを行い、旅行番組を制作・放映しました。このように日本の地域を韓国でPRする中で、韓国の方にとって日本旅行が身近なレジャーであることや、日本の地方都市に魅力を感じていることを知り、韓国の方の心に響くプロモーションの手法について、ほかの地域や国と比較分析して考える契機となりました。

韓国へ赴任当初は、日本人グループの仲間に助けられながら生活環境に適応し、やがて語学能力が向上してくると行動範囲も広がり、地方都市を一人で訪れる余裕も生まれましたが、土地に不慣れな私に多くの韓国の方が親切な声をかけてくれたことは今でも忘れられません。

帰国後の現在は、航空政策室で松山ーソウル線の利用促進を担当しています。韓国で勤務した経験を生かして、県民向けにアウトバウンド促進の情報発信や、航空会社と連携したプロモーション事業などを実施しています。

世界に目を向ける機会と場所を与えてくれた自治体国際化協会、韓国の政府・自治体関係者の皆様、現地での生活を支えていただいた同僚や仕事先の皆様、日韓の友人たち（チング）に心から感謝します。また、これから先も、国際業務・海外派遣を通じて視野を広げる機会が多くの方に与えられることを願っています。



ソウル市交通情報センター（TOPIS）見学時の集合写真

### プロフィール・ほか

- 現所属：  
愛媛県観光スポーツ文化部観光国際課航空政策室
- クリア在籍時の所属：  
2017年4月～2018年3月  
東京本部 JET プログラム事業部調整課  
2018年4月～2020年3月  
クリアソウル事務所